



湯倉が丘



R6 キーワード「進化・深化」

ホームページ：<https://member-hakodateshiyunotyuu.edumap.jp>

勉強は いったい 誰かの役に立つ

校長 田上 直広

教育相談で出される一番の悩みは、昔も今も“勉強”

「口を開けば勉強のことしか言わない。」。保護者への不満として度々出されるものです。勉強ができるからといって幸せになるとは限らない。志望高に合格したからといってその後の人生が順風満帆であるほど甘くもない。そう思っているのに、勉強してほしいあまりつい口走ってしまう気持ちはよくわかります。とはいえ、できれば子どもにそんな風に思われてしまうことは避けたいものです。

アドラー心理学をベースとしたベストセラー本「嫌われる勇気」で有名な岸見一郎氏は、「勉強は子ども自身が取り組まなければならない課題ですが、他のことは自信がないのに勉強だけは自信があるということは聞いたことがありません。したがって、子どもに自信をもたせてあげることが先決であり、子どもに自分は能力があると思えるような援助が必要です。そうすれば、勉強に限らず、人生の課題から逃げないで勇敢に立ち向かえる自信をもった人に成長できるはずです。」と話します。

また、そのためには、日頃から子どもの貢献姿勢に注目し、具体的には、「ありがとう。」「助かったよ。」（えらいね、よくできた等のほめ言葉ではない）等のことばを伝えるように心がけることで、子どもは貢献感をもち、他者に貢献できる自分に価値を見出す（自信をもつ）ことができるようになりますと説きます。

学校でも、さまざまな生徒の取組や言動をしっかり見取り、良い面、特に貢献姿勢には適切な言葉をかけ、感謝を伝えようと心がけております。その成果とは限らないと思いますが、過日お知らせした全国学力・学習状況等調査の結果においても、自己肯定感や自己効力感、先生への信頼度等が向上していることと比例して、学力も向上してきております。ご家庭においても参考にいただければ幸いです。

勉強（学習）に向かう努力に無駄はない

一方、生徒から、勉強はまったく必要ないか、しなくてもいいのかと言われると、やはり「それは違うと思う。」と答えたいです。その理由として、以下の3点をあげます。

1 自分の可能性を広げるため（選択肢が増える）

知識や技能をより多く身につけることにより、変化の激しい時代においても、自分を社会でいかすことができる分野が広がります（増える）。

2 人生をサバイバルするため（変化に対応し乗り越える）

高校や大学入試だけではない。社会人になっても乗り越えなくてはならない壁や解決しなければならない問題に数多く直面する。勉強は未知なる社会に対応するため、絶えず学び続ける姿勢の土台作りとなります。

3 社会に貢献するため（学びが他にも波及する）

今は考えることもないでしょうが、いくら AI が発達しようとも、社会的に自立を果たし、社会の形成者として社会の繁栄に寄与する人間となることは、人としての大きな目的（喜び）にもなります。わかりやすく言うと今している勉強が、やがて人のために役に立つ日がくるのです。

各教科、単元をはじめ1時間ごとの学習にも目標（めあて）があり、そのための活動があります。厳密にいうと、毎時間新たな知識や技能、考え方等を習得する機会となります。そのすべてが役立つとは言い切れなくても、学んだ知識や技能はいつかどこかで役立つかもしれません。また、学習課題について、考える、調べる、話し合う、表現するなどの学習の積み重ねや、**学ぼうとする姿勢それ自体が人間性を高め、より豊かな人生をおくるための基礎（土台）**となっていくはずで

二者・三者懇談に向けて

まもなく上記懇談が始まります。そこで、事前にお子さんと学習や学校生活について話す機会があると思います。ご家庭においても、特に勉強（学習）や進路については、頭ごなしに説教をしたり注意したりするのではなく、有意義な人生を切り拓いていくために、最も身近にいる人生の先輩として、お子さんと進路や将来について話し合ってみて下さい。



学び合う授業



HGC(放課後個別学習)

地域の学びを～職場体験学習

10月31日、本校の総合的な学習の柱である「湯川学」の一貫として、2年生が校区を中心とした26施設で職業体験を実施しました。今年度からは、コロナ禍を経て新たに飲食店や幼稚園等も受け入れてくれましたので、希望職種の幅も広がり、生徒の学習もさらに充実した内容となりました。11月12日（火）と14日（木）の両日において、成果の発表も実施しました。お世話になった地域の皆様、誠にありがとうございました。



自分を理解する～思春期教室

10月から11月にかけて、全学年毎の思春期教室が実施されました。1年、3年、GH級は函館・性と薬物を考える会所属の助産師 川淵ゆかり氏、2年は函館市子ども未来部 関口靖子氏にご講演いただき、発達段階に応じて、「自分の身体を理解し、将来の自分と他人を尊重する」ことを学びました。お二人には、自分の身体を大切にするとともに他人の身体も大切にすること等について、丁寧に話していただきました。生徒は、本校のキーワードである「自律」と「尊重」の考えのもと、自身の成長を振り返ることができたようです。



学習用具の充実を～寄贈の感謝

本校は、例年、宇賀教育振興会とJRA（函館競馬場）から、多大な寄付をいただいております。本年度、宇賀教育振興会より、行事の際に飾られる造花アレンジメントと担架が、JRAより、拠点校へと移行した野球部品の用具類と音楽用パーカッションを寄贈していただきました。それぞれ生徒の学習活動充実のための用具として大切に使用させていただきます。誠にありがとうございました。



保護者の関心を胸に～授業参観

10月21日（月）、今年度第2回目の授業参観を実施しました。平日の月曜午後という日程でしたが、120名強の参観者があり、保護者・地域の方々の関心の高さに感謝するとともに、一層、身が引き締まる思いでした。公開した授業は、実技実習にICT活用、グループ学習に個別進地的学習にと、それぞれの教科や単元に合わせたものとなりました。今後も、保護者・地域の方々に足を運んでいただける学校創りに努めてまいります。



12月の主な予定※Fはフォーマルデイ

- 2日（月） 二者・三者懇談～12月6日
- 6日（金） 包括センター湯川訪問
- 10日（火） 2年進路学習 2年F
- 16日（月） 2年進路学習 2年F
- 17日（火） 2年食育教室 第4回ピアサポート
- 18日（水） GH学習発表会 3年平和授業 3年F
- 19日（木） 薬物乱用防止教室 PTA座談会
- 20日（金） 2年進路学習 2年F
- 23日（月） 2年人権教室 校外生活委員会
- 24日（火） 学年集会 大掃除
- 25日（水） 冬休み前集会 全学年F